

# 変更履歴

## ダイヤル通話料金明細内訳データ T E X T 形式仕様書

### 変更履歴

No	変更年月日	版数	変更理由	変更内容 No
01	平成 15 年 4 月 1 日		お客様ご指摘事項の反映、および既存の媒体データに基づいた記述見直しによる。	01～50
02	平成 21 年 4 月 20 日		Webページの桁数誤りの修正。	51～53
03	平成 23 年 2 月 20 日		システムバージョンUPに伴う記述内容見直しによる。	54～61
04	平成 24 年 2 月 20 日		11桁電話番号のハイフン編集方法の修正・追加	62～64
05	平成 30 年12月 3 日		システムの西暦化に伴う記述内容の見直しによる。	65～68
06	2019 年12月 6 日		お客様ご指摘事項の反映、および既存の媒体データに基づいた記述見直しによる。	69～89

### 変更内容

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
1	3	3. (1) 共通管理レコード	8	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
2	3	3. (1) 共通管理レコード	9	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
3	3	3. (2) 電番管理レコード	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
4	3	3. (2) 電番管理レコード	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
5	3	3. (2) 電番管理レコード	7	予備	利用区分	予備	修正
6	3	3. (3) 通話明細レコード (Fネット、国際以外)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
7	3	3. (3) 通話明細レコード (Fネット、国際以外)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
8	3	3. (3) 通話明細レコード (Fネット、国際以外)	6	予備	利用区分	予備	修正
9	3	3. (4) 通話明細レコード (Fネット)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
10	3	3. (4) 通話明細レコード (Fネット)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
11	3	3. (4) 通話明細レコード (Fネット)	6	予備	利用区分欄として2 桁予備欄として13桁	利用区分欄を吸収し 予備欄として15桁に	修正

## 変更内容

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
12	4	3. (5)通話明細レコード (国際通話)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
13	4	3. (5)通話明細レコード (国際通話)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
14	4	3. (5)通話明細レコード (国際通話)	6	予備	利用区分	予備	修正
15	4	3. (6)電番合計レコード (メンバーズネット、Fネット 以外)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
16	4	3. (6)電番合計レコード (メンバーズネット、Fネット 以外)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
17	4	3. (7)電番合計レコード (メンバーズネット)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
18	4	3. (7)電番合計レコード (メンバーズネット)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
19	4	3. (8)電番合計レコード (Fネット)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
20	4	3. (8)電番合計レコード (Fネット)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
21	5	4. (1)共通管理レコード	8	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
22	5	4. (1)共通管理レコード	8	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
23	5	4. (1)共通管理レコード	9	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
24	6	4. (2)電番管理レコード	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
25	6	4. (2)電番管理レコード	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
26	6	4. (2)電番管理レコード	2	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
27	6	4. (2)電番管理レコード	7	予備	利用区分	予備	修正

## 変更内容

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
28	8	4. (3)通話明細レコード (Fネット、国際以外)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
29	8	4. (3)通話明細レコード (Fネット、国際以外)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
30	8	4. (3)通話明細レコード (Fネット、国際以外)	2	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
31	8	4. (3)通話明細レコード (Fネット、国際以外)	6	予備	利用区分	予備	修正
32	11	4. (4)通話明細レコード (Fネット)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
33	11	4. (4)通話明細レコード (Fネット)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
34	11	4. (4)通話明細レコード (Fネット)	2	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
35	11	4. (4)通話明細レコード (Fネット)	6	予備	利用区分欄として2 桁予備欄として13桁	利用区分欄を吸収し 予備欄として15桁に	修正
36	12	4. (5)通話明細レコード (国際通話)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
37	12	4. (5)通話明細レコード (国際通話)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
38	12	4. (5)通話明細レコード (国際通話)	2	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
39	12	4. (5)通話明細レコード (国際通話)	6	予備	利用区分	予備	修正
40	14	4. (6)合計レコード(メン バーズネット、F ネット以 外)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
41	14	4. (6)合計レコード(メン バーズネット、F ネット以 外)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
42	14	4. (6)合計レコード(メン バーズネット、F ネット以 外)	2	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
43	15	4. (7)合計レコード(メン バーズネット)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正

## 変更内容

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
44	15	4. (7) 合計レコード(メンバーズネット)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正
45	15	4. (7) 合計レコード(メンバーズネット)	2	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
46	15	4. (7) 合計レコード(メンバーズネット)	4	子電話番号	① 実際の発信電話番号。フリーダイヤル、クレジットサービスの場合、課金先電話番号を設定。例： 「(03)1234-5678」(カッコ付ハイフン編集) ② 携帯、PHS の場合 課金先電話番号を設定。例： 「090-1234-5678」	発信電話番号を設定 例:「(03)1234-5678」 (カッコ付ハイフン編集)	修正
47	15	4. (7) 合計レコード(メンバーズネット)	14	I識別	「スペース」=アナログメンバーズ 「1」=INS メンバーズ(通話モード) 「2」=INS メンバーズ(デジタル 64kb) 「3」=INS メンバーズ(デジタル 384kb) 「4」=INS メンバーズ(デジタル 1536kb) ※アナログ通話と INS 通話が発生している場合、アナログ通話分と INS 通話分を合算したレコードを作成します。この場合は「1」を設定します。	アナログメンバーズ通話モード→「スペース」 INS メンバーズ(通話モード)→「1」 INS メンバーズ(デジタル 64kb 通信モード)→「2」	修正
48	16	4. (8) 合計レコード(Fネット)	2	明細送付代表番号	桁数が10桁	桁数を12桁	修正
49	16	4. (8) 合計レコード(Fネット)	3	予備	桁数が4桁	桁数を2桁	修正

## 変更内容

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
50	16	4. (8) 合計レコード(F ネット)	2	明細送付代表番号	属性区分が数字	属性区分を文字	修正
51	7	4. (2) 電番管理レコード	17	ロケーションコード	桁数が6桁 桁位置が99～106	桁数を16桁 桁位置を99～114	修正
52	7	4. (2) 電番管理レコード	18	ソートパターン	桁位置が105	桁位置を115	修正
53	7	4. (2) 電番管理レコード	19	予備	桁数が23桁 桁位置が106～128	桁数が13桁 桁位置を116～128	修正
54	1、	1. 媒体作成条件	3～9、	フォーマット形式～ ファイル名		FD、MO、EDIの記述削除 ( 部分)	削除
55	5	(1) 共通管理レコード	2	媒体識別		FD、MO、EDIの記述削除 ( 部分)	削除
56	5	(1) 共通管理レコード	2	媒体識別		BSの記述追加 (ビリングステーション)	追加
57	8	(3) 通話明細レコード(F ネット、国際以外)	7	通信元電話番号		設定値の説明追加	追加
58	8	(3) 通話明細レコード(F ネット、国際以外)	10	着信電話番号		設定値の説明追加 マスク編集有無を選択できる旨の記述	追加
59	6 8	(2) 電番管理レコード (3) 通話明細レコード(F ネット、国際以外)	4 10	子電話番号 着信電話番号	携帯電話番号の場合	11桁電話番号の場合	変更
60	12	(5) 通話明細レコード(国際通話)	7	通信元電話番号		ビリングステーション 契約者の場合の設定値追記	追加
61	18	(1) IBM(EBCDICコード)				記述削除 ( 部分)	削除
62	6 8 11 13 14	(2) 電番管理レコード (5) 通話明細レコード(国際通話) (6) 電番合計レコード(メンバーズネット、F ネット以外)	4	子電話番号		11桁電話番号の編集方法追加	追加

## 変更内容

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
63	8 15	(3)通話明細レコード*(F ネット、国際以外) (7)電番合計レコード*(メンバーズネット)	3	子電話番号	090-1234-5678	090-123-45678 050-1234-5678	変更 追加
64	8	(3)通話明細レコード*(F ネット、国際以外)	8	着信電話番号	090-1234-5678	090-123-45678 050-1234-5678	変更 追加
65	5	4. (1)共通管理レコード	4	ファイル作成日付	和暦 平成14年11月3日→ 「141103」	西暦 2019年4月3日→ 「190403」	変更
66	5	4. (1)共通管理レコード	5	料金月	和暦 平成14年11月→ 「1411」	西暦 2019年4月→「1904」	変更
67	6	4. (2)電番管理レコード*	9	利用月日初日	和暦 平成14年11月6日→ 「141106」	西暦 2019年4月1日→ 「190401」	変更
68	6	4. (2)電番管理レコード*	10	利用月日末日	和暦 平成14年12月5日→ 「141205」	西暦 2019年4月30日→ 「190430」	変更
69	1	1. 媒体作成条件	2	作成対象サービス	電話、INS、フリーダイヤル、メンバーズネット、INSメンバーズネット、クレジット通話、Fネット、グループセキュリティ、テレゴング、ナビダイヤル、eコール、国際	電話、INS、フリーダイヤル、メンバーズネット、INSメンバーズネット、IP-Voiceメンバーズネット、Fネット、ナビダイヤル、国際	変更
70	6	(2) 電番管理レコード	4	子電話番号	発信電話番号を設定 (フリーダイヤル、クレジット等の場合、課金先電話番号を設定)	発信電話番号を設定 (フリーダイヤル等の場合、課金先電話番号を設定)	変更
71	6	(2) 電番管理レコード	6	サービス区分	サービス区分コードを設定  詳細は、「通話料金明細内訳書各種コード表」の利用種類コードを参照(利用種類コードの上2桁)  例: 電話「00」、INS「01」、フリーダイヤル「02」等	サービス区分コードを設定  詳細は、「通話料金明細内訳書各種コード表」の利用種類コードを参照(利用種類コードの上2桁)  例: 電話「00」、INS「01」、フリーダイヤル「02」等  アナログメンバーズ→「03」  INSメンバーズ/IP-Voiceメンバーズ→「13」	変更

## 変更内容

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
72	6	(2) 電番管理レコード	11	各種サービス番号	サービス番号をハイフン編集して設定  例: フリーダイヤル「0120-123456」  「800-1234567」  テレホン「0180-123456」  ナビダイヤル「0570-123456」  eコール「06012345678」	サービス番号をハイフン編集して設定  例: フリーダイヤル「0120-123456」 ナビダイヤル「0570-123456」	変更
73	6	(2) 電番管理レコード	12	契約者回線番号	サービス区分「04」(グループセキュリティ)の場合、契約者回線番号を設定し、項番4と同様に編集  サービス区分「31」(国際ISDN)、「32」(国際VPN)の場合は、国際ID(左詰め、余白はスペース)を設定  例: 「T1234567890△△」 上記以外はスペース	サービス区分「31」(国際ISDN)、「32」(国際VPN)の場合は、国際ID(左詰め、余白はスペース)を設定  例: 「T1234567890△△」 上記以外はスペース	変更
74	6	(2) 電番管理レコード	13	グループセキュリティ	サービス区分「04」(グループセキュリティ)の場合、インデックスコードを設定  (左詰め、余白はスペース) 上記以外はスペース	スペースを設定	変更
75	6	(2) 電番管理レコード	14	出力形式	サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「12」(ナビダイヤル)の場合、「1」(地域別)または「2」(呼毎)を設定  サービス区分「07」(テレホン)の場合、「1」(地域別)を設定  サービス区分「01」(INS)、「13」(INSメンバー)の場合、「3」(発信者番号通知あり)または「4」(発信者番号通知なし)を設定 上記以外は「1」を設定	サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「12」(ナビダイヤル)の場合、「1」(地域別)または「2」(呼毎)を設定  サービス区分「01」(INS)、「13」(INSメンバー/IP-Voiceメンバー)の場合、「3」(発信者番号通知あり)または「4」(発信者番号通知なし)を設定 上記以外は「1」を設定	変更
76	8	(3) 通話明細レコード(Fネット、国際以外)	4	子電話番号	発信電話番号を設定  (フリーダイヤル、クレジット等の場合、課金先電話番号を設定)	発信電話番号を設定  (フリーダイヤル等の場合、課金先電話番号を設定)	変更

## 変更内容

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
77	8	(3)通話明細レコード(Fネット、国際以外)	5	サービス区分	サービス区分コードを設定  詳細は、「通話料金明細内訳書各種コード表」の利用種類コードを参照(利用種類コードの上2桁) 例: 電話「00」、INS「01」、フリーダイヤル「02」等	サービス区分コードを設定  詳細は、「通話料金明細内訳書各種コード表」の利用種類コードを参照(利用種類コードの上2桁) 例: 電話「00」、INS「01」、フリーダイヤル「02」等  アナログメンバーズ→「03」 INSメンバーズ/IP-Voiceメンバーズ→「13」	変更
78	8	(3)通話明細レコード(Fネット、国際以外)	7	通信元電話番号	サービス区分「01」(INS)、「13」(INSメンバーズ)で出力形式「3」(発信者番号通知あり)の場合、発信者番号を設定(左詰め、余白はスペース、市外局番は表示いたしません)  例: 「1234-5678△△△△」  サービス区分「10」(クレジット)の場合、会員番号を設定(左詰め、余白はスペース)  例: 「1234567890△△△△」  ダイヤルイン追加番号の場合、発信者番号を設定例: “1234-5678”(市外局番は表示しません) 上記以外はスペース	サービス区分「01」(INS)、「13」(INSメンバーズ/IP-Voiceメンバーズ)で出力形式「3」(発信者番号通知あり)の場合、発信者番号を設定(左詰め、余白はスペース、市外局番は表示いたしません)  例: 「1234-5678△△△△」  ダイヤルイン追加番号の場合、発信者番号を設定例: “1234-5678”(市外局番は表示しません) 上記以外はスペース	変更
79	8	(3)通話明細レコード(Fネット、国際以外)	9	通話開始時刻	通話毎の開始時刻HH(時)MM(分)SS(秒)  例: 14時3分1秒→「140301」 サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「07」(テレゴング)、「12」(ナビダイヤル)で出力形式が「1」(地域別)の場合は、オール「9」を設定	通話毎の開始時刻HH(時)MM(分)SS(秒)  例: 14時3分1秒→「140301」 サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「12」(ナビダイヤル)で出力形式が「1」(地域別)の場合は、オール「9」を設定	変更



## 変更内容

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
80	8	(3)通話明細レコード(Fネット、国際以外)	10	着信電話番号	<p>通話先電話番号(右詰め、余白スペース、ハイフン編集)</p> <p>例:「△03-1234-5678」</p> <p>例:「△03-1234-****」</p> <p>(マスク有無はユーザーが契約時に選択)</p> <p>11桁電話番号の場合</p> <p>例:「090-123-45678」 「050-1234-5678」</p> <p>フリーダイヤルで受付先変更の場合、受変元/受変先番号を設定</p> <p>フリーダイヤルで受付先変更以外の場合、通話先電話番号を設定</p> <p>「07」(テレホン)の場合は、スペースを設定</p>	<p>サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「12」(ナビダイヤル)の場合、「1」(地域別)または「2」(呼毎)を設定</p> <p>サービス区分「01」(INS)、「13」(INSメンバーズ/IP-Voiceメンバーズ)の場合、「3」(発信者番号通知あり)または「4」(発信者番号通知なし)を設定</p> <p>上記以外は「1」を設定</p>	変更
81	9	(3)通話明細レコード(Fネット、国際以外)	11	県名コード	<p>サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「07」(テレホン)、「12」(ナビダイヤル)で出力形式「1」の場合、及び「03」(メンバーズ)、「13」(INSメンバーズ)の場合、「00」を設定</p> <p>上記以外は県名コードを設定</p> <p>詳細は、「ダイヤル通話料金明細内訳書各種コード表」の県名コード表を参照</p>	<p>サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「12」(ナビダイヤル)で出力形式「1」の場合、及び「03」(メンバーズ)、「13」(INSメンバーズ/IP-Voiceメンバーズ)の場合、「00」を設定</p> <p>上記以外は県名コードを設定</p> <p>詳細は、「ダイヤル通話料金明細内訳書各種コード表」の県名コード表を参照</p>	変更
82	9	(3)通話明細レコード(Fネット、国際以外)	13 14 15	通話料金1 通話料金2 通話料金3	<p>番号案内「104」の場合、回数を設定</p> <p>エンジェルライン、あんないジョースご利用時の情報料は、検索回数を設定</p> <p>(右詰め、余白は「0」、下1桁は小数点第1位)</p> <p>例:10回の場合「0000000100」</p>	<p>番号案内「104」の場合、回数を設定</p> <p>(右詰め、余白は「0」、下1桁は小数点第1位)</p> <p>例:10回の場合「0000000100」</p> <p>・INS-VPNでかつ着信側(携帯)のMAが発信側と異なる場合(市外通話のイメージ)、遠距離通話として項目「通話料金1」に料金が設定。</p> <p>・INS-VPNでかつ着信側(携帯)のMAが発信側と同じ場合(市内通話のイメージ)、近距離通話として項目「通話料金2」に料金が設定</p> <p>・IP-Voiceメンバーズの場合、ナビダイヤルへの通話は「通話料金3」に料金を設定。それ以外の全ての通話は「通話料金2」に料金を設定。</p>	変更

## 変更内容

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
83	9	(3)通話明細レコード(Fネット、国際以外)	16	発信県名コード	サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「07」(テレコング)、「12」(ナビダイヤル)で出力形式「1」(地域別)の場合、県名コードを設定 上記以外はオールゼロを設定	サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「12」(ナビダイヤル)で出力形式「1」(地域別)の場合、県名コードを設定 上記以外はオールゼロを設定	変更
84	9	(3)通話明細レコード(Fネット、国際以外)	19	フリーダイヤルサービス種別	サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「12」(ナビダイヤル)、「14」(eコール)の場合、サービス種別コードを設定  詳細は、「ダイヤル通話料金明細内訳書各種コード表」のフリーダイヤルサービス種別表、ナビダイヤルサービス種別表を参照 上記以外はスペース	サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「12」(ナビダイヤル)の場合、サービス種別コードを設定  詳細は、「ダイヤル通話料金明細内訳書各種コード表」のフリーダイヤルサービス種別表、ナビダイヤルサービス種別表を参照 上記以外はスペース	変更
85	9	(3)通話明細レコード(Fネット、国際以外)	20	地域コード	サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「12」(ナビダイヤル)で、出力形式「2」(呼毎明細出力)の場合、及び「03」(メンバーズ)、「13」(INSメンバーズ)、「10」(クレジット)の場合、発MAコードを設定  詳細は、「ダイヤル通話料金明細内訳書各種コード表」の発MAコード表参照 上記以外はオールゼロ設定	サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「12」(ナビダイヤル)で、出力形式「2」(呼毎明細出力)の場合、及び「03」(メンバーズ)、「13」(INSメンバーズ)/IP-Voiceメンバーズ)の場合、発MAコードを設定  詳細は、「ダイヤル通話料金明細内訳書各種コード表」の発MAコード表参照 上記以外はオールゼロ設定	変更
86	14	(6)電番合計レコード(メンバーズネット・Fネット以外)	13	通話時間	サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「07」(テレコング)、「10」(クレジット)、「12」(ナビダイヤル)の場合、通話時間の総合計を設定  形式:HHHHH(時) MM(分)SSS(秒) 例:1時間25分6.0秒→「0000125060」 上記以外はオールゼロを設定	サービス区分「02」(フリーダイヤル)、「12」(ナビダイヤル)の場合、通話時間の総合計を設定 形式:HHHHH(時) MM(分)SSS(秒) 例:1時間25分6.0秒→「0000125060」 上記以外はオールゼロを設定	変更
87	15	(7)電番合計レコード(メンバーズネット)	5	サービス区分	アナログメンバーズ→「03」 INSメンバーズ→「13」	アナログメンバーズ→「03」 INSメンバーズ/IPVoiceメンバーズ→「13」	変更

## 変更内容

No	頁	レコード名等	項番	項目名	変更内容		変更区分
					変更前	変更後	
88	15	(7)電番合計レコード(メンバーズネット)	8	合計金額	ご利用期間内の通話 明細レコードの合計金額を設定  (整数値、右詰め、余白は「0」を設定) 例:10円の場合「000000010」	ご利用期間内の通話 明細レコードの合計金額を設定 (整数値、右詰め、余白は「0」を設定) 例:10円の場合「000000010」 (注)「電番合計ファイル」のレコード出力については、移動体着／PHS着を除く、通話料を集計した金額を「メンバーズネット通話料／通信料」または「IPVoice・通話料」としてレコード出力しています。 ※通話明細ファイルの電話番号毎の集計金額と不一致となる場合があります。	変更
89	15	(7)電番合計レコード(メンバーズネット)	14	I識別	アナログメンバーズ通話モード→「スペース」  INSメンバーズ(通話モード)→「1」 INSメンバーズ(デジタル64kb通信モード)→「2」	アナログメンバーズ通話モード→「スペース」  INSメンバーズ/IPVoiceメンバーズ(通話モード)→「1」 INSメンバーズ(デジタル64kb通信モード)→「2」	変更